



事業名 湖南市クラウドファンディング「市民活動プロジェクト応援ファンド」事業

えーまち **こなん**  で
クラウドファンディング
“市民活動
プロジェクト **応援ファンド**”



取組の概要

滋賀県湖南市では、「えーまち」にしようとする思いを持った市民や市外の方々が、協働で各種のプロジェクトを進められています。本市では、クラウドファンディングを活用して、それらのプロジェクトを実現するために、提案プロジェクトを市として公認し、多くの方々から支援を受けられるよう、PRや外部人材の紹介などサポートを行っています。

2025年大阪・関西万博を契機に、多くの方に滋賀県湖南市で展開される様々なクラウドファンディング事業を知っていただくことで、湖南市に魅力を感じ、新たなプロジェクトの輪が広がっていくように、これからも市民全体で街のにぎわいの創出を目指すための市民活動支援を推進していきます。

市民活動プロジェクト応援ファンド



滋賀県湖南市では、地域活力の創出に寄与する市民活動に必要な資金を調達する手法として、クラウドファンディングの持つ可能性に着目しています。

そこで、地方版総合戦略における重点施策に位置付ける等、市民や市外の方々のクラウドファンディングの提案を公認し、市の広報誌やホームページ、各種SNS、外部人材の紹介、チラシの作成から配布まで様々なサポート環境を整えてきました。取り組みを通じて、まちづくり団体等が湖南市の賑わいづくりやプロジェクトに挑戦しやすい環境を生み出し、新たな官民連携の形やパートナーシップが広がっています。

これまで本市が公認したクラウドファンディングの活用状況(令和5年3月31日現在)は、公認決定数が25件、累計支援総額が約1,010万円となっており、引き続き、まちづくり団体等に活用していただけるようPRに努めていきます。

様々な主体との共創



滋賀県湖南市は、内閣府より令和2年7月に「SDGs未来都市」に選定され、SDGsの推進事業においてもクラウドファンディングを活用しており、農福連携や多文化共生に関するプロジェクト等を取り上げています。

例えば、多文化共生プロジェクトでは、地域おこし協力隊員の方がブラジル人の多く暮らすまち湖南市で、ブラジル人をはじめ外国人と一緒に楽しめる場を作りたいという思いから、「EXPO酒場 湖南店 こにゃん万博構想! ブラジル酒場」イベントを立ち上げました。万博開催800日前にあたる令和5年2月4日(土)にイベントを開催し、当日は、様々な異文化交流が行われました。

このように活動の幅が広がるようサポート環境を整えながら、本事業を通じて、地域との繋がりを増やしています。

活躍できる街「湖南市」



これまで様々なプロジェクトを支援してきましたが、プロジェクトの当事者の方々が共通して想っていることは「湖南市を盛り上げたい」ということです。その気持ちを無駄にせず、活動したい人が活躍できる街であり続けるために本事業の取組を推進していきます。

本市は、滋賀県で外国人の割合が最も高い街であり、2025年大阪・関西万博に深い縁を感じています。世界中の人たちに、本市に多文化共生に通ずるイベントや人・モノが溢れていることを知っていただき、交流を広げたいという思いがあります。

2025年大阪・関西万博を契機に、その万博のコンセプトである「未来社会の実験場」の実践の場として、様々な方が、湖南市を舞台としたまちづくり活動を、今後も活発に展開されることを願っています。



問い合わせ先: 滋賀県湖南市役所 総合政策部地域創生推進課

担当者: 企画調整・統計係 永井 Mail: kikaku@city.shiga-konan.lg.jp

URL: https://www.city.shiga-konan.lg.jp/soshiki/sogo_seisaku/chiiki_osei/chiiki_osei_kikaku_tokei/1909.html

